

-朝焼けの宿- 明神館

MYOJINKAN

街から離れた不思議なリフレッシュ空間、
全くの大自然の空気を感じながら歩くと
いきなり遊歩道の中に、こつ然と現れる、1軒宿。
頭上には、鋭く尖った、穂高岳岩峰群=神の山なので、現在は、尊称で、明神岳という。
古来よりの上高地の中心、花と野鳥の里、明神。

朝焼けの宿『明神館』

明神館の歴史は、上高地のこの地にあった、
江戸時代、当時の上高地の中心、杣人小屋を兼ねた宿、徳郷小屋から始まる。
本当の設立年は400年前ということでしょうか。
明治時代は上高地牧場の中心地でした。
明神付近は世界遺産以上に、特に厳しく自然が守られています。

※毎年、営業は4月27日の宿泊から11月初旬の宿泊になります。
※4月22日午後12時頃までは、【冬季事務所】TEL:0263-33-3353 ご予約お待ちしております。

明神館周辺案内

朝5時頃から8時頃が最も晴れやすく気持ちの良い時間帯です。
春5月10日頃から末頃まで。周囲の明神のニリンソウ群落、その外にも小梨の木の古木の白い花。
シャクナゲ、イワカガミ等、9月まで花を楽しめます。
5月末芽吹きから、新緑に移行。明神岳は天然唐松の宝庫、
秋10月20日前後の黄葉も見ごたえが有ります。この前に、朝焼けも有ります。
明神館、共用テラスから。明神岳正面ですから、岩肌もさすが。
穂の様に鋭く、高く見えるという、正に穂高です。



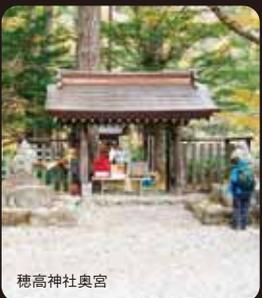
明神館へ



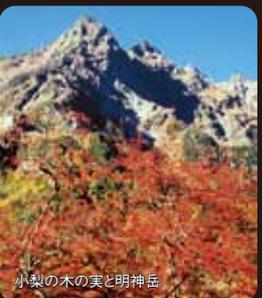
明神岳と明神館



明神館前の道標



穂高神社奥宮



小梨の木の實と明神岳

おすすめウォーキングコース

明神から明神池 [徒歩約7分]

朝食前、当館で穂高岳の朝焼けを見た後、小鳥のさえずりを聞きながらの散策が最高。有名な明神池の朝もやは、雨上がりの晴れた早朝。又は、夏の快晴の早朝が出やすい。明神橋を渡り、左へ1分、右手に菊のご紋の鳥居があります真正面が、穂高神社奥宮のお社。横に社務所が有り明神池参拝料は、300円取られます。早朝から夕方遅くまで入れる。目の前の1の池のほかに2の池が参拝できる。



河童橋から梓川左岸 [明神へ上り徒歩約45分]

河童橋を渡らないで、来ます。ちょっと寄り道をすれば、小梨平から穂高連峰小鳥のさえずりを聞きながら、森林浴。岩峰を見ながら、本流に接することもできます。花々の群落が出てくれば、突きあたりが、明神館。土が良いため、雨が降っても、泥どろになることが無くてすみます。



河童橋から梓川右岸 [明神へ上り徒歩約90分、下りは約70分]

すぐに、シダ等の茂る岳沢湿原が出てきますしばらくの間は、細く長い歩道、木道を登る。やがて、湿地帯が、出てくると明神池の下流となります。明神橋の極手前、左手に穂高神社、明神池。明神橋を渡って3分で明神、明神館です。



上高地バスターミナルから梓川下流、大正池

上高地にはって最初の景色が、大正池の上に広がる穂高連峰です。条件が良ければ、水面に映る逆さ穂高連峰も拝めます。大正4年、焼岳の大噴火によって梓川がせきとめられてできた池。大正池から、河童橋まで90分。



明神から梓川上流左岸、徳沢、横尾 [徳沢まで約1時間]

明神岳の移り変わりを見ながら、中間点の古池の地では、池の水の流れ、にりん草の集落を見ながら歩けます。横尾までは、2時間、途中、新村橋、長塚沢の出合等、所々で、前穂の移り変わりを見ることが出来ます。徳沢、横尾が良いと言うのではなく、道すがらの景色が良いです。



明神から河童橋 [河童橋まで最短45分]

1950年代から有名になった、都会的観光地。ここから見えるメインの穂高の山々は、左から、西穂高岳、奥穂高岳、明神岳。明神岳は、この位置からは裏側です。総称して穂高連峰と呼ぶ。



ご案内

旅館宿泊案内

総収容力150名、ゆったりは、収容100名まで。
個人的なウォーキングと登山のお客様が多いです。

料金

■ 個室(和室)

【2名1室】12,000円～14,000円
【3名1室】12,000円～14,000円
【4名1室】10,000円～13,000円

※1名個室料金は、ほぼ2名と同等ないし1,000円UP。

■ ベット

【個室】10,000円～13,000円
【相室】8,000円～

※ベットとはドミトリー(2段)のことです。1ベット1帖、1人定員です。 ※相室は、区切られた2段ベットが基調で、男、女、男女に分かれます。 ※1名は基本的に相室。シーズン外はほぼ、1名でも個室取れます。 ※料金は、1泊2食付、サ込、税別です。宿泊料金の精算は日本円です。カードは使えません。季節、人数によっても、異なりますのでご了承ください。いろいろなお相談にも応じます。

※宿泊前後の荷物預かれます。

※宅配は、基本的に出来ません。

※携帯圏外です。

※人通りが少なくなります、必ず午後16時までにチェックインしてください。

直接、お電話で、御予約等お問い合わせ下さい。

☎0263-95-2036 ※午後8時まで ※英語、日本語対応可能

※基本的にEメールでは、御予約受け付けておりません。

※予約はこちらをクリック [【日本語】](#) [【英語】](#)

お食事処

夕食時間18時ちょうど、朝食時間7時ちょうどです。

お弁当は18時までの受付です。

朝食弁当(無料)、昼食弁当(800円)

■ 新館食堂(70人分)…本格的レストラン風、内食堂。

■ 本館食堂(60人分)…レトロ風、内食堂。

■ 本館外食堂(50人分)…外来のお客様さん用食堂、売店有り。

■ 館外食堂(約15テーブル)…勝手に使われています。

【夕食時のメニュー】

生ビール、一番人気! 早めの注文も承ります

生酒、焼酎、岩魚骨酒、信州安曇野100%りんごジュース、
酒、ワイン、ウーロン茶

【一般外食堂】

穂高本来の、明神岩峰を見上げる地の食堂、売店です。

昼食、喫茶に向いている。午前7時頃から午後4時頃まで。

※繁忙期は、午後2時半頃までの食事になります



新館棟の個室の一例



相室専用室

施設案内

何も荷物が無くても泊まれます。
女性の一名でも安心して泊まれます。

■ 設備

本棟、別棟、明神展望大浴場

15時より20時までの利用となります。
ボディソープ、リンシャン、別に貸しバスタオル、
女性風呂は、ドライヤー有り。

部屋アメニティ、(個室のみ室内に有無料)

タオル、ハブラシ、ゆかた、バスタオル、
フロントアメニティ(個室用無料)
ドライヤー 貸出、女性風呂にはドライヤー据え付け
フロントアメニティ(有料アメニティ)
タオル、ハブラシ、ゆかた、バスタオル、ひげそり。

売店

明神館オリジナル品、外多数

喫茶、外来食堂

ホット、アイスコーヒー、ホットココア、生ビール、おでん、
カレー、カツサンド、そば、岩魚塩焼、塩焼定食好評、外一般

自販機

館内外、全8台、(缶ビール用3台)

電話

公衆電話2台、21時頃まで、
館内呼び出しは、基本的にしていません。携帯不可能。

消灯

自然を楽しむ為の宿です。21時30分消灯となります。
21時30分以降、お部屋、廊下など小さなあかりがついています。

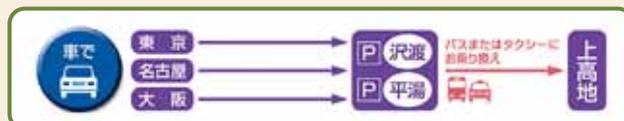
アクセス

上高地バス停から、上高地の内に向かって、
河童橋を渡らないで、遊歩道、徒歩約40分。
スニーカーでおいで下さい。

※自然保護の為、環境庁指示で、送迎は原則禁止されています。

※上高地には、怖い動物はいませんが、猿等に絶対にえさをあげないでください。

※個人でおいでの場合、お荷物は、上高地バスターミナルに荷物預かりが有り、翌日まで預けられます。



■ 車で

沢渡、平湯駐車場 ¥500/1日
駐車場から上高地へタクシーにお乗換え 約¥1,300

■ 電車で

JR松本(¥600)―新島々―(約¥2,000)―上高地